

令和4年12月遠野市議会定例会一般質問		
質問者	質問の要旨	答弁者
小松 正真 議員 (一問一答)	<p><b>1 木質バイオマスのボイラーについて</b></p> <p>(1) 木工団地バークボイラーの稼働状況は</p> <p>(2) バークボイラーをご寄付いただいた正当性について</p> <p>(3) 受託事業者と納入事業者の関係性について</p> <p>(4) バークボイラー導入以前のボイラー納入業者とバークボイラー以降の納入業者は同一か</p> <p>(5) 焼却灰から六価クロムが検出された件の詳細について、どうして六価クロムが検出されているのか</p> <p>(6) 焼却灰の処理方法について</p> <p>(7) 問題発覚の経緯と時期について</p> <p>(8) バークボイラー導入以前に導入されていたボイラーからは六価クロムが検出されているのか</p> <p>(9) 問題発覚時には、どのような対応をとってきたのか</p> <p>(10) 問題発覚後にも問題のボイラーを導入し続けたのか。誰の判断で導入したのか</p> <p>(11) 問題解決に向けての取組は</p>	市長
佐々木 敦緒 議員 (一問一答)	<p><b>1 「市民の命と暮らしを守る」公約の進捗状況について伺う</b></p> <p>市長公約の「市民の命と暮らしを守る」の進捗に遅れを感じる。</p> <p>(1) 「市民の命と暮らしを守る」その構想を改めて伺う</p> <p>(2) 道路や川、水路補修等の遅れへの対応について</p> <p>(3) 本市が考えるジビエ産業導入の構想について</p> <p>(4) ジビエ産業起業者等との交渉経過について</p> <p>(5) 市独自の飼料価格高騰対策など畜産振興について</p> <p>(6) 水田活用の直接支払い交付金の見直しについて</p> <p>(7) 介護福祉専門学校の誘致について</p> <p>(8) 急傾斜地区域及び土石流危険区域指定地の安全対策について</p>	市長
菊池 美也 議員 (一問一答)	<p><b>1 不登校について</b></p> <p>「令和3年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果が公表された。</p> <p>(1) 調査結果に対する所感について</p> <p>(2) 不登校児童生徒への支援の在り方について</p> <p>(3) 学校以外の多様な学びの保障について</p> <p>(4) きっかけのひとつに「先生のこと」があげられていることについて</p> <p>(5) 保護者に対する支援について</p> <p><b>2 遠野市立博物館の果たす役割と運営について</b></p> <p>(1) 運営について</p> <p>(2) 役割について</p> <p>(3) アクセスの保障について</p> <p>(4) ミュージアムグッズについて</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p>
佐々木恵美子 議員 (一問一答)	<p><b>1 これからの持続的な遠野農業に向けて</b></p> <p>農業生産コストと売上減収により、経営継続の岐路にたつ農業者の様子があふ。遠野の農業の持続と向上を図るため、一時的な経営支援のほか、将来の農業の方向性を示し、共に考え、生産意欲を支える必要がある。このことから、以下について伺う。</p> <p>(1) 市内農業経営の現状について、市長の認識を伺う</p> <p>(2) 国は肥料価格高騰対策。市単独の支援の考えは。</p> <p>(3) 求む、緊急 農業者と井戸端会議の開催</p> <p>(4) 有機農業推進への取り組みについて</p> <p>(5) 農業生産で生じる廃棄物について</p> <p>(6) 農業起業塾の進捗状況について</p>	市長

<p>菊池 美之 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 観光振興策の評価について</b>  遠野市における観光振興について、遠野市観光協会は 関係機関との連携のもと新たな施策にチャレンジしているが、現時点での評価と今後の展望を伺う。  (1) クーポン事業の現時点での評価について  (2) ICT を活用した情報環境整備例について  (3) 観光関係団体の連携体制展望について</p> <p><b>2 「学び直し」によるまちづくりについて</b>  10月28日の閣議決定では、「新しい資本主義の加速」のために人への投資を抜本強化するとしている。  遠野市内の特色ある取組みを紹介し見解を伺う。  (1) 遠野高等職業訓練校の取組みについて  (2) 「学び直し」によるまちづくりについて</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>千田 由美子 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 「子育てするなら遠野」について</b>  「子育てするなら遠野」による子育て支援の状況・課題と今後の対策を伺う。  (1) 「子育てするなら遠野」の考え方と現状について  (2) 学力向上対策について  (3) 不登校対策について  (4) 特別支援が必要な生徒の高校進学について  (5) 「子育てするなら遠野」の今後について</p> <p><b>2 交通弱者への対策について</b>  高齢者が増え、免許返納等により交通弱者が急増していることへの対策を伺う。  (1) 交通弱者の現状について  (2) 具体的な方策について</p>	<p>市 長 教育長 教育長 教育長 市 長 市 長</p>
<p>菊池 忠信 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 農業振興の展望と課題対策について</b>  遠野市における農畜産物のブランド化に対する取組みと肥料・飼料等高騰対策の取組みについて伺う。  (1) 遠野市から生産された農畜産物の販売戦略と合せてブランド化のためにこれまでに取組んできた内容とその効果・成果について伺う  (2) ブランド力を上げるための今後の方針について  (3) 遠野市が重点を置く作目の取組みについて伺う  (4) 肥料等高騰による耕種農家の堆肥需要が今後大きくクローズアップされ、見直されてくると推察するが、堆肥センターの販路拡大に向けた取組と商品開発について伺う。(ペレット商品化など)  (5) 国は下水道処理を運営する自治体に対して下水汚 泥も含めた肥料化のための後押しをする報道があるが、市長の考えを伺う  (6) 高齢化が進む畜産経営における粗飼料自給化促進のためのコントラクター事業の推進について伺う  (7) 小規模経営の畜産繁殖農家や産直販売において、インボイス導入による不利が危惧されているが、そのための対策は</p>	<p>市 長</p>
<p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 ごみ・し尿収集運搬の物価高騰対策について</b>  市民生活を支える社会インフラである、ゴミ・し尿収集運搬の物価高騰対策について伺う。</p> <p><b>2 便利で豊かな地域社会へデジタル活用を</b>  遠野市の DX の取り組み、AI・メタバースや NFT (非代替性トークン) など、さらなるデジタル活用の拡大について伺う。</p> <p><b>3 妊娠・出産・子育て・教育支援の充実を</b>  妊娠・出産・子育てへの伴走型支援の充実、高校進学への支援、子どもの声を市政やまちづくりに反映させる取組について伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市長・教育長</p>
<p>宮田 勝美 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 中心市街地活性化について</b>  (1) 前期、そして2期目の事業の内容と経過について  (2) 2期目の計画の達成状況等の評価、または反省点や課題について</p>	<p>市 長</p>

	(3) 今後、3期目の認定について (4) 遠野駅舎問題の経過、課題、今後については	
菊池 浩士 議員 (一問一答)	<b>1 遠野運動公園について</b> (1) スポーツ施設の整備について (2) 子ども達の遊び場としての整備について (利用状況など) (3) 色々な世代が利用しやすく、ニーズにあっているか (4) 遊歩道、緑地や池の整備について <b>2 旧土淵中学校の活用について</b> (1) どの様に使うか、市長に何う (2) スポーツ合宿の宿泊、セミナーハウスの利用の考えは (3) 結論はいつになるのか何う	市 長  市 長
昆 明美 議員 (一問一答)	<b>1 子は宝、子どもを大切に育てる更なる確立</b> (1) 子育てするなら遠野、教育の一環である学校給食の無償化について (2) コミュニティスクールのこれからの更なる方向性、展望を問う <b>2 若者への施策について</b> 若者を遠野のまちづくりに参加できる場づくりをどう考えているのか問う。 <b>3 遠野市の基幹産業である農業、畜産業の現状をどう捉えるか</b> (1) 肥料、飼料の価格高騰により、生産現場の思いにどう応えていくかを問う (2) 将来への展望について。	教育長  市 長  市 長
菊池 由紀夫 議員 (一問一答)	<b>1 深刻化する農業の現状を打開する方策を問う</b> 農業従事者の高齢化により、生産活動や地域活動を現状維持することが困難となり、今まで維持してきた農家の役割が果たせなくなり、更なるその進展により、今ある遠野の自然環境が失われる。 <b>2 各地域でスタートした小さな拠点づくりについて</b> コロナ禍により、長期にわたって地域コミュニティが、生活様式を含めて希薄な状況になり、それぞれの地域で暮らす生活者の共存する意識が薄れています。それぞれの地域で互いを尊重し小さな共生社会を形成した地域が生き残る。	市 長  市 長
瀧本 孝一 議員 (一問一答)	<b>1 少子化対策としての給付型奨学金制度の導入について</b> (1) 市内出身等の学生に対する奨学金貸与の現状について (2) 滞納や返済状況、貸付制度の課題等について (3) 子供が激減している現状での人づくりに対する投資対策と、教育費への負担の認識について (4) 少子化対策として、貸付返済型から返済の必要のない給付型への制度導入の必要性について (5) 学生への奨学金貸与制度の現状認識について (6) 次世代を担う学生に対する人づくりへの投資と、給付型奨学金制度導入の必要性について <b>2 遠野市畜産振興公社に期待する変革・改革について</b> (1) 出資比率76パーセントを占め、これまで市長が務めてきた理事長職を民間の方に変更した経緯と意図について (2) 第三セクターの役割の認識について (3) 畜産振興公社の現状と課題の認識について (4) 市の関わり合いや、責任の捉え方について (5) 理事長の民間人の登用で、公社の変革や改革に何を期待し、どのような効果をもたらすかについて	教育長 教育長 教育長  教育長  市 長 市 長  市 長
佐々木大三郎 議員 (一問一答)	<b>1 当市に山積する諸課題の解決策について</b> 先の市議選で市民から頂いた意見・要望の一部について市長のご所見を問う。 (1) 去年の市長選で市民に公約された「市政の刷新」についての成果状況は	市 長

	<p>(2) 公共施設の総合管理計画について</p> <p>(3) 地域交通について</p> <p>(4) 電子決裁システムの導入について</p> <p><b>2 一般社団法人遠野ふるさと公社を取り巻く環境について</b></p> <p>株遠野ふるさと商社と一般社団法人遠野ふるさと公社の現状及び、今後の事業展開について問う。</p>	市長
--	---	----